

教材3 ネット被害（小5～中1）

そのページ、確認 しなくて大丈夫？

1 動画教材を使うに当たって

教材のねらい

無料を装って個人情報を取得するウェブサイトやアプリでトラブルに巻き込まれる児童生徒がいる。本教材では、インターネット上には、無料を装って個人情報を取得するウェブサイトやアプリが存在することを理解させ、安全に賢くインターネットを利用する態度を育てる。

指導観

インターネット上には無料であることをアピールするゲームや占い等のウェブサイトやアプリがある。しかし、無料と引き換えに、氏名や住所、電話番号等の個人情報を提供させ、勧誘の電話がかかってきたり、迷惑メールが届いたり、有料のアイテムに誘導されて高額なお金を請求されたりするなどの被害に遭う児童生徒も少なくない。

無料には意味があることや、電話やメールの勧誘、高額請求等の被害に遭った場合の対処法等について理解を深め、被害に遭わないためにはインターネットをどのように活用すればよいのかを考えさせる。

指導時のポイント・留意点

導入動画の事例を基に、問題点や対策をグループで考えさせる。この際、危険を予測して事前に備えるといった視点を持たせる。

特に、「無料」の占いやゲームだからといって、自分や友達、家族等の個人情報を入力すると、悪用されることがあることや簡単には削除することができないことなどを理解させる。

また、安全に賢くインターネットを活用できるようにするとともに情報を正確に把握し、よく考えて利用できるような態度を育てる。自分では正しく判断できないような場合には、保護者や教員に相談して、安全にインターネットを利用するよう指導する。

動画教材視聴のポイント

導入動画では、個人情報を書き込んでしまったあかねさんとしょうたさんの問題点を整理するとともにどのようにすればよかったのかについて、考えさせながら視聴させる。

解説動画では、入力した個人情報がどのように使われる可能性があるのかを理解させる。安全にインターネットを利用するためには、表示されている情報を正確に把握し、正しい判断を行う必要があるということを意識させながら視聴させる。

取扱い教科等

① 主たる取扱い教科等

小学校

特別活動 学級活動 (2) カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

中学校

特別活動 学級活動 (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

② ①以外の教科等での取扱い

小学校

社会 (4) イ 情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり

中学校

技術・家庭(技術分野) D 情報に関する技術

エ 情報に関する技術の適切な評価・活用について考えること

③ ②の教科等での取扱いのポイント

小学校 社会(4) イ 情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり でインターネットの有用性や影の部分の具体例として取り上げて理解させたり、中学校 技術・家庭(技術分野) D 情報に関する技術 で、情報の収集、整理、発信等でのインターネット利用のルールやマナー、危険性を理解させたりする場面で活用する。

情報モラル指導モデルカリキュラム表への対応

「1. 情報社会の倫理」

小学校 a3-1：他人や社会への影響を考えて行動する

中学校 a4-1：情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する

「2. 法の理解と遵守」

小学校 c3-3：契約行為の意味を知り、勝手な判断で行わない

中学校 c4-1：違法な行為とは何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない

「3. 安全への知恵」

小学校 d3-1：予測される危険の内容がわかり、避ける

中学校 d4-1：安全性の面から、情報社会の特性を理解する

d4-2：トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る

2 モデル指導案：特別活動（学級活動）指導案

本時の目標

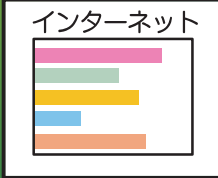
無料を装って個人情報を取得するウェブサイトやアプリが存在することを理解させることを通して、安全に賢くインターネットを活用しようとする態度を養う。

授業実施前の準備・事前指導

インターネットのウェブサイト個人情報を書き込んだこと、アプリをダウンロードしたことなどについて、アンケートによる実態調査を事前に実施し、互いの経験を共有させる。また、朝の会や帰りの会等の時間を利用し、無料で配られているティッシュの見本や無料のウェブサイトをプリントアウトしたものを児童生徒に示し、無料で渡すという行為に対して渡す立場の意図等を事前に考えさせておく。このことによって、より実感を伴って教材のねらいに迫っていけるようにする。

学習活動	指導のポイント
<p>〔課題をつかむ：7分〕</p> <p>1 事前アンケートの結果を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報を書きこんだ人がいる ・ アプリをダウンロードした人がいる ・ 迷わくメールがとどいて、こまった人がいる <p>2 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>無料のウェブサイトやアプリの利用の仕方を考えよう。</p> </div> <p>〔原因を追求する：小学校 18分，中学校 20分〕</p> <p>3 導入動画を視聴し，トラブルが起きた問題点とどのようにすれば良かったかをワークシートに書き，発表する。</p> <p>【あかねさん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無料でうらなってもらった ・ 安心だと信じた ・ 個人情報を書きこんだ ・ 親に相談しなかった <p>【しょうたさん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全なアプリだと信じた ・ 許可するけん限を与えた ・ 個人情報を書きこんだ ・ 親に相談しなかった <p>4 どのようにすれば良かったのか，グループで話し合い，学級で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全を確にんする ・ 安易に個人情報を書きこまない ・ 親に相談する <p>5 解説動画を視聴し，トラブルを予防する方法について確認する。</p> <p>〔解決方法を考える：小学校 12分，中学校 15分〕</p> <p>6 トラブルに巻き込まれないためには，インターネットをどのように使ったらよいか考え，発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の使われ方を確にんする ・ 利用規約を確にんする ・ アプリに許可するけん限を確にんする ・ フィルタリングを活用する ・ 無料の目的を考える ・ 無料という言葉に引っかからない <p>〔個人目標を自己決定する：8分〕</p> <p>7 発表の内容を参考にしながら，自分の実践目標をワークシートにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットの長所について取り上げ，便利な道具であることを再認識させる。 ・ 無料をキーワードに，利用状況や無料という言葉が持つ魅力について考えさせる。 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>< 導入動画 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報を書き込んでしまったあかねさんとしょうたさんのお話です。トラブルが起きた問題点とどうすれば良かったのかを考えながら見ましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ トラブルに巻き込まれない予防処置について考えさせる。 ・ 必要に応じて，カードや付箋を使ったり，意見を集約するためにホワイトボード等の道具を活用したりする。 <p>・ グループで話し合った意見を整理しながら，必要に応じて解説動画につながるように説明する。</p> <p>・ 無料の仕組みについては，日常生活の身近な無料のものも取り上げ，理解を深めさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親に相談する，安易に個人情報を書き込まないなど，情報社会における自分の責任や義務について考え，適切に行動することを押さえる。 ・ 安易に個人情報を書き込まないよう具体的な場面を挙げながら発表させる。 ・ 無料の意味を確認し，その目的をよく考えて利用するということを理解させる。 <p>・ ワークシートを持ち帰り，学校だけの学習で終わらせるのではなく，学校で話し合ったことや考えたことを家庭でも話し合うように伝える。</p>

無料のウェブサイトやアプリの利用の仕方を考えよう



安全を確にんする
安易に個人情報を書き
こまない
親に相談する

トラブルに巻きこまれない
ようにするには？

- ・個人情報の使われ方を確にんする
- ・利用規約を確にんする
- ・アプリに許可するけん限を確にんする
- ・フィルタリングを活用する
- ・無料の目的を考える
- ・無料という言葉に引っかからない

あかねさん  しょうたさん



問題点

- ・無料でうらなってもらった
- ・安心だと信じた
- ・個人情報を書きこんだ
- ・親に相談しなかった
- ・安全なアプリだと信じた
- ・許可するけん限をあたえた
- ・個人情報を書きこんだ
- ・親に相談しなかった

無料と言っておきながら
後からもうけようとしている

事後指導

- ①保護者からのコメントを朝の会や帰りの会等で紹介し、学んだことを振り返らせるとともに、実践の継続化につなげる。
- ②朝の会や帰りの会等で、実際の被害事例を紹介しながら理解を深めさせ、インターネットを安全に賢く使うことができるよう、実践の継続を図る。

シナリオ・スライド → p.36

わたしの生活についてのアンケート

年 組 番 名前

- 1 インターネットに接続でき、自分で使うことができる機器が家にありますか。
当てはまるもの全てに○を付けてください。

- ゲーム機（通信機能付き）
- スマートフォン
- けい帯電話
- タブレット端末
- 音楽プレイヤー
- パソコン
- その他 インターネットに接続できる機器を具体的に書いてください。

- インターネットは利用していない

- 2 インターネットを利用するルールを決めていますか。どちらかに○を付けてください。

- 決めている
- 決めていない

- 3 あなたは、これまでにインターネットのウェブサイトには、個人情報（名前や電話番号、ゆう便番号、メールアドレス等）を書き込んだことがありますか。どちらかに○を付けてください。

- ある
- ない

- 4 あなたはこれまでに、アプリ等をダウンロードしたことがありますか。
どちらかに○を付けてください。

- ある
- ない

- 5 アプリ等をダウンロードするときに、名前や電話番号、ゆう便番号、メールアドレスを入力したことがありますか。どちらかに○を付けてください。

- ある
- ない

- 6 メールを受信したとき、迷わくメールがとどいて困ったことがありますか。
どちらかに○を付けてください。

- ある
- ない



そのページ，確にんしなくて大じょう夫？

年 組 番 名前

課題

Blank box for writing the topic.

教材3

1 トラブルが起きた問題点を書いてみましょう。

あかねさん 	しょうたさん 
--	---

2 どのようにすればよかったのでしょうか。

Blank box for writing the answer to question 2.

3 トラブルに巻きこまれないために、これから自分がインターネットをどのように使うか書きましょう。

Blank box for writing the answer to question 3.

学んだことを家の人に伝えて話し合い、意見や感想を書いてもらいましょう。

家の人からの言葉

Blank box for writing the words from family members.